横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013

10 周年からその先へ　ずっと続く文化芸術

SAKURA さくら

Vol.60
5･6 月号

ヴァイオリニスト　前橋 汀子

いつも、いつまでも 音楽と

== INDEX ==

Pick Up Artist

前橋 汀子（ヴァイオリニスト）
林 眞暎（オペラ歌手）

さくらプラザ 自主事業レポート

アートマネジメント講座 Vol.14
　さくらプラザ春の芸術祭 2023 特別シンポジウム
名曲サロンシリーズ Vol.35
　ホール特別公演　古楽を愉しむ

連載

10 周年記念スペシャル User's Voice
人は皆 背中で語る… 見返戸塚人

Web版

10th Anniversary SAKURA PLAZA

Pick Up Artist 1

ヴァイオリニスト

前橋 汀子

～私とヴァイオリンとさくらプラザ～

昨年、演奏活動 60 周年を迎えられた前橋汀子さん。
さくらプラザでは開館当初から全 10 回のシリーズをすべてセルフプロデュースで 5 年に渡り開催していただきました。今回はコロナ禍の影響もあり、約 4 年ぶりのご出演です。名曲の数々をご用意いただいてる今回の開館 10 周年記念公演に向けて、お話を伺って参りました。

―さくらプラザとの歩みをお聞かせください。

前橋汀子（以下、省略）さくらプラザ開館 10 周年おめでとうございます。
会館ができる際に初代館長から、ヴァイオリンコンサートのセルフプロデュースシリーズのご相談をいただき、まずホールを見に行ったことを覚えています。
ホールが素敵なのはもちろんですが、客席内のカーペットが素敵な桜模様だったことが、特に印象に残っています。
さくらプラザは駅から大変近い場所にあり、普段はクラシック音楽に馴染みがない方にもアプローチをできないかといろいろなプログラムを考えたものです。
プログラムとしては全 10 回ということもあり、ヴァイオリンの魅力をどのように伝えられるか、カルテットや無伴奏、ピアノデュオなどの編成ももちろんですが、プログラムを考えるのに本当に苦労がありました。
私自身も色々な経験をさせていただいたホールなので、今回演奏できることが大変楽しみです。

―特に思い出に残っている回やプログラムはございますか？

どの回も大切な思い出になっていますが、シリーズをやっていたときは半年に 1 回の公演がありましたので、その準備が大変だったのを覚えています。
半年ってあっという間に経ってしまうんです（笑）。
その他、コンサートに合わせてホワイエ前で行われたクリスマスツリーの点灯式を務めさせていただいたのも印象に残っていますね。お客様との距離が近くなった様な気がしました。シリーズということもあり、きっとリピーターの方も多かったのではないでしょうか？お客様の温かさを感じました。

―今回のプログラムはどのような想いで臨まれますか？

コンサート活動をすることが難しかったコロナ禍では、今までにはなかった時間のゆとりができましたので、ひたすらに練習をしておりました。そのおかげで、若い頃とは違った【知恵と工夫】を凝らして演奏することを考えたり、自分を見つめ直す時間にすることができました。コンサートに追われていた頃とは異なり、ゆったりと思いを馳せるというのでしょうか……、ステージで演奏するだけが勉強ではないということを再確認いたしました。そんな中、自分の残りの演奏家人生をどのように過ごすかと考えた時に、もっとベートーヴェンの音楽を勉強したいと思うようになりました。
今回のプログラムでは、前半にベートーヴェンのソナタを 2 曲演奏しようと思っています。彼の作品はどれも本当に素晴らしいです。ヴァイオリン・ソナタは全部で 10 曲あるのですが、その中から第 1 番と第 7 番を選びました。第 7 番は「アレキサンダー」というタイトルが付いておりますが、実は演奏される機会というのはそれほど多くありません。しかし、ベートーヴェンの代表曲といっても過言ではない作品だと思っています。ぜひこの機会に多くの方に聴いていただきたいですね。
後半には聴きなじみのある名曲の数々をご用意いたしました。ゆったりとした気持ちで楽しんでいただきたいですね。

2018 年さくらプラザにて
ヴァハン・マルディロシアン
さんとの共演

―ピアノのヴァハン・マルディロシアンさんとは何度も共演されていますね。

今回ピアノを弾いてくれるヴァハン・マルディロシアンさんは指揮者でもあるので、演奏する際に、指揮者の目線で音楽を読み解いて表現されているからか、とても弾きやすいんです。6 月に一緒に演奏できるのがとても楽しみです。

―今後のさくらプラザへ一言お願いします。

戸塚は都内からでも気軽に行くことができるので、地域の方だけではなく、都内からも多くの方に足を運んでいただける企画ができると思います。
また、私自身、これからの社会を担っていく若者たちに音楽と出会うきっかけを作れないかと考えていて、実際にホールでヴァイオリンの音色を感じていただく機会を提供していきたいです。
さくらプラザと学校などが連携して、そういった形をとれたら素敵ですね。

―戸塚の皆様に一言お願いします。

私にとってさくらプラザ・ホールは、とても演奏しやすい素敵な会場です。
大きなホールとはまた違った、お客様との距離感が近いという魅力もあり、演奏しがいがあります。
土曜の午後のひとときをぜひ、楽しんでいただければと思っています。
皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

取材・文・構成／近藤　喬之

当日のプログラム
※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

前半
ベートーヴェン：**ヴァイオリン・ソナタ 第 1 番 op.12−1 ニ長調**
ベートーヴェン：**ヴァイオリン・ソナタ 第 7 番 op.30−2 ハ短調「アレキサンダー」**

休憩

後半
ドビュッシー（ハルトマン編）：**亜麻色の髪の乙女**
シャミナード（クライスラー編）：**スペインのセレナード**
チャイコフスキー：**感傷的なワルツ**
クライスラー：**中国の太鼓**
クライスラー：**プニャーニの様式による前奏曲とアレグロ**
ドヴォルザーク（クライスラー編）：**ユーモレスク**
ドビュッシー（ハイフェッツ編）：**美しき夕暮れ**
サラサーテ：**ツィゴイネルワイゼン**

さくらプラザ開館 10 周年記念
前橋　汀子
珠玉の名曲集 2023 in 戸塚
2023 年 6 月 17 日（土）
14:00 開演（13:30 開場）
出演
前橋 汀子 (Vn)
ヴァハン・マルディロシアン (Pf)

↑公演 HP

Pick Up Artist 2

オペラ歌手

林 眞暎（はやし まえ）

～メゾ ソプラノの今まで見えなかった魅力を伝えたい～

2023 年度最初の名曲サロンシリーズ公演は、現在イタリアを拠点に活動を重ねるオペラ歌手 林（はやし） 眞暎（まえ）さんの登場です。メゾソプラノとしてだけでなく、世界的にも非常に少ない【コントラルト】という声種もこなし、繊細な歌曲からダイナミックなアリアまで、幅広いレパートリーを演奏されている、注目の若手演奏家です。日本へは一時帰国中で、その期間にさくらプラザ公演にご出演いただけることになりました。国内外でご活躍中の林さんへインタビューして参りました。

―声楽家になろうと思われたきっかけを教えてください。

小学校から高校までの部活動をすべてコーラス部に所属するくらい、小さい頃から歌うことが大好きでした。転機となったのは高校の時で、学内でたまたま音楽科の生徒演奏を聴いた時に音楽家を目指す彼女たちが羨ましくなってしまって「私も声楽家になりたい！」と思うようになりました。残念ながら音楽科への編入制度がなかったため学外で声楽やピアノなど音大受験に必要な科目を学びましたが、その高校に入っていなかったら声楽家になることはなかったと思います。

―林さんの目指す歌声とは？

正確にいうと私の声はメゾソプラノよりもっと低い声部のアルトなのですが、世界的にその区切りがあまりなくアルトも「メゾソプラノ」と総称されます。弦楽器で例えるとヴァイオリンではなくヴィオラやチェロといったところでしょうか。オペラでは少年役から妖艶な悪女、ヒロインの恋敵そして魔女や老婆など……。役の幅は広く、役によってはソプラノ並みに高音やコロラトゥーラ（細かい音符を速いテンポで歌う技術のこと）などハイレベルな技術も求められます。大変ではありますが、将来的にどの役でも演じ歌い分けられる歌手になりたいです。

―留学先であるイタリアでの音楽生活について教えてください。

2015 年から留学を始めました。大学 3 年の頃にサントリーホール主催のオペラアカデミーを受験し、合格したのをきっかけに約 4 年間イタリア人指揮者のジュゼッペ・サッバティーニ氏のもとでイタリアの伝統的な発声法から歌曲・オペラを学びました。アカデミーを修了する頃にはすっかりイタリア色に染まりイタリア留学を考えるようになりました。イタリアでは、オペラはもちろんのこと宗教曲のソリストやガラコンサートなどにも出演していて、1 ヶ月のうち自宅のあるミラノに帰れるのが 1 日だけということも多々あります。演奏会がない休みの日は映画を見たり、凝った料理をしてみたりと、家でゆったり過ごすことが多いです。

またイタリアからリトアニアまで車で約 3 日かけて向かったこともあり、道中オーストリア、スロバキア、チェコ、ポーランドなど様々な国を通りました。1 日 8 時間以上が車での移動だったこともあり大変疲れましたが、国によって文化や人々のあり方など違いが見られて面白かったですし、今では良い思い出です。

イタリア生活で気に入っていることは、やはり「食」ですね！他のヨーロッパ諸国にくらべ、海にも緑にも太陽にも恵まれているため、日本と同じくらい食べ物が豊かで美味しいです。例えば東欧に演奏旅行へ行ったときは肉とジャガイモの料理ばかりで、すぐにイタリアが恋しくなっていました。ちなみにイタリアにいるときは常に日本食が恋しくなっているんですけどね（笑）。

イタリアの
オペラ公演の様子

― 一時帰国をされて、久しぶりの日本はいかがですか？

日本に帰る時、いつも素晴らしい演奏家の方々と共演させていただく機会に恵まれるのですが、日本人音楽家にはヨーロッパとはまた違った魅力と才能を持った方が多く、これまでになかった発見や刺激があり大変勉強になっています。ヨーロッパの良さと日本の良さをうまく融合させたら今までにない、ものすごく良いものができるんじゃないかと思っています。なので、毎回の個人練習や演奏会のための稽古がワクワクで楽しいです。あとは、日本の食事が何においても本当に美味しくて帰国するたびに太ってしまうので、今回はそうならないよう気をつけたいと思っています（笑）。

―共演者の陣内 和歌子さんについてお教えください。

陣内さんは、高校の音楽科の先輩です。高校時代は学年も科も違うため交流はあまりなかったのですが、大学生になった頃、少年合唱団の演奏会にソリストとして呼ばれるようになり、そこでピアニストとして活躍されていた陣内さんと知り合いました。彼女はソリストとしても大変素晴らしいのですが、高校時代から声楽の伴奏もしていたためか、歌手に寄り添いながらも歌手の良さを引き出す統率力をもった優秀なピアニストです。彼女とのデュオは留学前にした以来ですので久しぶりの共演となります。あれから互いにどの様に成長し、どの様な化学反応が演奏会で生まれるのかとても楽しみです！

―公演に向けて、メッセージをお願いします！

メゾソプラノには様々な役柄があります。それらの役をしっかり演じ、歌い分けられる演奏家を目指し、さらには宗教音楽やドイツリートなどジャンルに縛られない幅広い活動を今後も精力的に海外でも日本でも続けたいと思っています。またその中で私が学んできたことを、声楽家を目指す後進たちに伝えることができたら幸いです。今回の戸塚での公演では、メゾソプラノの今まで見えなかった魅力を伝えられるようスペシャルな曲をお届けしますので楽しみにしていてください！皆様のご来場心よりお待ちしております。

取材・構成／山上 由布子

林 眞暎（メゾ ソプラノ）

名曲サロンシリーズ Vol.36
林 眞暎　メゾ ソプラノ コンサート
～オペラアリアの世界に誘う～
2023 年 5 月 18 日（木）
第 1 回
11 時 30 分開演
（11 時開場）
第 2 回
14 時 30 分開演
（14 時開場）
出演
林 眞暎（メゾ ソプラノ）
陣内 和歌子（ピアノ）

↑公演 HP

さくらプラザ
自主事業レポート
1

アートマネジメント講座 14

春の芸術祭 2023

さくらプラザ利用団体・アーティスト・区民…アートに溺れる 3日間

特別シンポジウム

次世代の文化的なつながりを目指して

～旧戸塚 4 区の初めの一歩～

2/5（日）14:00 ～ 15:30　　戸塚区総合庁舎内 3 階 多目的スペース（大）

協力：泉区民文化センター テアトルフォンテ、栄区民文化センター リリス、瀬谷区民文化センター あじさいプラザ、戸塚区総合庁舎多目的スペース

さくらプラザ春の芸術祭 2023 関連シンポジウムとして、旧戸塚 4 区（泉区、栄区、瀬谷区、戸塚区）の今後の連携を考えるシンポジウムを開催いたしました。4 区の区民文化センターと、それぞれの視点を交えながらこれからの地域の文化活動を考えました。また、さくらプラザと同じく開館 10 周年を迎える戸塚区総合庁舎内にある多目的スペースに協力していただきました。

1 部　基調講演「地域の歴史をすべての人に」

講師

羽毛田 智幸
（公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団　主任学芸員）

子どもの病気除けとして信じられ、特に百日咳やはしかの回復に御利益があるとされる民間信仰「おしゃもじさま」を例に、一般では「しゃもじでご飯をよそうと病気が治る」とされていた「おしゃもじさま」が、戸塚区上倉田町にある石碑では「お茶を供えることによって病気が治る」と看板に書かれていることを紹介。お茶で咳が治るという信仰は鎌倉や三浦、横浜でも南部に見られる文化だそうです。特に、看板が作られたのが令和 2 年 3 月とコロナ禍が始まった時だということに注目し、これが地域の人たちが信じてきたことを伝えてきた証であり、ユニークなポイントだとお話しをいただきました。

おしゃもじさまをテーマにした
ミュージカルが 2023 年夏に
創られるそうです！

このように街の中にも旧戸塚ならではのつながりを感じさせるものは実はたくさんあります。羽毛田さんからは、地域を知るうえで歴史を“使う”ということを強調され、「いろんな文化活動を、歴史をテーマに据えてみると新しいつながりが見えてくるかもしれない」というメッセージをいただきました。

2 部　クロストーク「旧戸塚 4 区で何をはじめる？何がはじまる？」

モデレーター

小川 智紀（認定NPO法人ＳＴスポット横浜 理事長）

今回のクロストークで分かったのは、旧戸塚 4 区はどの区も地域の文化が厚く、そこを拠点にしておられる皆様も地域を盛り上げていきたいという情熱であふれているということです。大正から昭和の初期に泉区で活躍した「市川花十郎一座」の功績を受け継ぎながら上演を続けておられる 横浜いずみ歌舞伎保存会、2008 年のヨコハマトリエンナーレを機に栄区をアートで盛り上げるために幅広く活動されてきた さかえ de つながるアート、瀬谷区制 50 周年をきっかけに地域を音楽で盛り上げたいという熱意を持った皆様が集まった 瀬谷区音楽協会、若いながらも宿場町戸塚に“泊まれる映画館を開く”ことを目標に活動を続けるシネマトトツカ、それぞれの区が育んできた文化が区民の活動として花開いていることがわかりました。

パネリスト　※瀬谷区音楽協会会長の志村紀美江さんは登壇予定でしたが体調不良のため欠席されました。

馬場 勝己（横浜いずみ歌舞伎保存会 会長）

岩上 百合子（さかえ de つながるアート 代表）

月野 浩（瀬谷区音楽協会 事務局）

夏井 祐矢（シネマトトツカ 代表）

クロストークではある団体の課題に、他の団体がアドバイスをする……といったシーンもありました。そのように行政区を超えて各地域の活動を知り、課題を共有できる関係性は、今後ますます重要になるかと思います。今回テーマとした「次世代の文化的なつながり」とは、直接会わずともインターネットを通してつながれる社会だからこそ、顔をあわせて話し合えるつながりが大切なのではないでしょうか。

さくらプラザ
自主事業レポート
2

春の芸術祭 2023

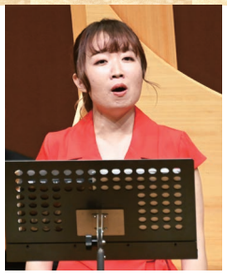
さくらプラザ利用団体・アーティスト・区民…アートに溺れる 3日間

名曲サロンシリーズ Vol.35 ホール特別公演

古楽を愉しむ

～天正遣欧少年使節と南蛮音楽～

2023年2月18日(土)14:00 開演



2022年6月から2023年2月までホールの天井改修工事が行われていました。「名曲サロンシリーズ Vol.35 ホール特別公演 古楽を愉しむ」は、工事明けのこけら落とし公演として、また、開館10周年を迎えるさくらプラザの記念すべき最初の公演として開催され、非常に特別な公演となりました。

「天正遣欧少年使節と南蛮音楽」というテーマで、今から約400年前のルネサンス音楽からバロック初期の音楽を中心に、当時の西洋の音楽が日本にどのように影響をもたらしているのか、などの視点から、分かりやすい解説とともにたくさんの楽曲が演奏されました。中でも、当時の西洋音楽と日本民謡・童謡の聴き比べや、キリスト教が日本に渡りのちに弾圧されてもなお、隠れキリシタンによって歌い継がれてきた【オラショ】の演奏は多くのお客様の関心を呼びました。

450席のホールに響く中山美紀さんのソプラノと新田壮人さんのカウンターテナーの美しい歌声に、会場のすべての方がうっとりとしたことと思います。さくらプラザの高い天井に、透き通るような高音域の歌声が響き、そして時に激しく力強い歌唱に、聴衆も気持ちが昂り、奏者と一体となった緊張感が生まれていたように感じました。また、上羽剛史さんが奏でるチェンバロの厳かな音色と、濱田芳通さんのリコーダーから紡ぎ出される数々の超絶技巧に目が、そして耳が離せなくなったのではないでしょうか。

南欧のルネサンス音楽は日本の民謡、童歌に似ているものが多く、私たちが純日本音楽だと思っている曲の中にも南蛮渡来のスタイルが混在しているかもしれないのです、と以前の取材時(2023年1月発行号 SAKURA Vol.58)にリコーダーの濱田さんがおっしゃっていましたが、鑑賞したお客様からも「どこか懐かしい音楽で心に沁みました」というご感想をいただいており、多くの方が、遠い昔のいにしえの音楽に、時と国を超えて想いを馳せることができたのかと思います。天正遣欧少年使節として渡欧した彼らが聴いたかもしれない音楽を当時の響きそのままに聴くことができ、浪漫あふれる時間をお届けすることができました。

お客様から嬉しいメッセージをいただきました

- 素晴らしかったです。昔の日本人もこの音楽を聴いて、どんな気持ちだったろうと思うと胸がドキドキしました。
- 歌もリコーダーもチェンバロも全て良かったです。お話を交えながらのコンサートをとても興味深く聴きました。こういった企画をもっとしてもらいたいです。
- こんなジャンルの音楽があるとは思いませんでした。もっと広まるといいですね。
- 初めてだったけど興味深いテーマでとっても良かったです。古楽はどこか懐かしくて心に響きました。
- ホールの音響が良く、教会にいるかのようでした。

……など

ご来場いただきありがとうございました。

さくらプラザ開館10周年記念スペシャル

User's Voice（ユーザーズ・ヴォイス）

Vol.1 白川 優希さん

さくらプラザをご利用いただいている団体の方の声をお届けする「User's Voice」のコーナー。2023年は、さくらプラザ開館10周年を迎えるにあたって、地域連携協定を交わしている団体の皆様から特別なメッセージをいただきました。第1回目はピアニストの白川優希さんからのメッセージです！

プロフィール
4才よりピアノをはじめる。横浜市立南高等学校普通科卒業。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。これまでに井上節子、川島伸達各氏に師事。テレビドラマにてピアノ吹替演奏や演技指導担当。NHK BSプレミアム 特別ドラマ「黒蜥蜴 ～BLACK LIZARD」テレビ朝日系列「はじめまして、愛しています。」日本テレビ系列「消しゴムをくれた女子を好きになった。」ピアノ編曲・演奏他。阪急交通社「たびコト塾」音楽講座にて講師兼演奏。さくらプラザ広報誌にて「音楽の隠し味」連載(2019年度～2020年度)。

1 10周年を迎えるさくらプラザにメッセージをお願いいたします！

この度は、10周年をお迎えされましたこと、誠におめでとうございます。10年近くイベントやコンサートでお世話になったと思うと、とても感慨深いです。たくさん勉強や挑戦をさせていただき、ありがとうございました。いつまでも温かい空間のさくらプラザが大好きです！

2 さくらプラザでの想い出を教えてください！

2021年7月25日のオープンデーで、オペラ紙芝居「こうもり」を実施した時の事です。元々一人で内装を取り付けようとしていた所、さくらプラザの皆さんがお手伝いしてくださり、文化祭の準備をしているようで心から嬉しかったです。困った時にはいつも手を差し伸べてくださり、細やかな気遣いに感謝しています。

3 今後、さくらプラザと取り組んでみたいことなどありましたら教えてください。

今まで平日夜にコンサートをする事があまり無かったように感じるので、「"サクッ"と仕事帰りにミニコンサート」的な感じで平日夜の短時間コンサートに取り組みたいです。また、戸塚の保育士さんをお招きして「オンライン児童館」も実施してみたいです。今年からは、より地域に寄り添った企画を実施してみたいです。今後ともよろしくお願いします！

2021年に出演された「さくらプラザオープンデー 真夏のこども探検隊」にて。

人は皆 背中で語る…

其之五十八

ミカエリトツカジン

見返戸塚人

戸塚の魅力あふれる方々をご紹介するコーナーです。

―富田さんがお花に携わるようになったきっかけを教えてください。

子どもの頃に祖父母の庭で触れてから、ずっと花が大好きでした。今でも心に残っているのは、母の誕生日プレゼントを買うために小学生の時に初めてひとりで花屋に行ったことです。少ないお小遣いを貯めて贈ったカスミソウの花束を、母はとても喜んでくれましたね。

「花が好き」という気持ちは大人になっても変わらず、大学生時代、まずは短期アルバイトとして花屋に飛び込み、その後も「給料は要らないから学ばせて欲しい」と店長に頼み込んで続けさせてもらいました。

そのような経緯はありましたが、卒業後は花とは無関係の営業職に就いたんです。その後もWebや印刷関係等、様々な業種を経験するにつれ、20代終盤、やはり花を仕事にしたいという気持ちが強まりました。

そこから様々な形態の花屋、市場、フラワーデザイン等の経験を積み、現在に至ります。ご縁がありこの場所に自分の店を構えたのは2019年の母の日で、2023年の5月で5年目を迎えます。

―なぜ〝週末だけ〟なのでしょうか？

営業日以外は、これから花屋を開業したい方や生花を取り扱いたい法人向けに支援事業をしています。花屋は単に花を販売するだけではなく、買った方のその後に起こるストーリーや人生を作る仕事だと思っています。仕入れ等の方法だけではなく、私の経験を伝え、本当に素晴らしい仕事だということを知ってもらいたいですね。

〝週末だけ〟と聞くと「お花が少ないのかな？」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、ichirinでは毎週すべての花を入替え、たくさんご用意してお待ちしています。Instagramでも紹介していますので、ご覧ください！

毎週末、新鮮な季節のお花が店中を彩ります

―お客さまとの思い出に残っているエピソードを教えてください。

引っ越しても遠方から通ってくれている方、小さなお子さんから貰った手紙等、嬉しいエピソードはたくさんあります。あとは、プロポーズですね！「うまくいきました」という報告をいただき、しばらくすると今度は赤ちゃんを連れてきてくれることもありました。そのような交流の積み重ねがとても嬉しいです。

―今後の夢や目標はありますか？

平日のレッスンや週末のお店のほかに、イルミネーションやホテルの空間デザイン等も任せていただくこともあります。私自身、綺麗なものが好きなんですよね。お花に限らずキラキラとしたものを介して、今後も皆さんに喜んでもらえたら嬉しいです。

―読者の皆様に一言お願いします！

ichirinはその名の通り、一輪から気軽に花を楽しんでいただけるお店です。生産者の方のこだわりや想いが詰まった一輪一輪を大切にしています。心を豊かにし、癒してくれる花たちに会いに、ぜひ遊びにお越しください！

週末だけのお花屋さん ichirin（いちりん）
富田（とみた） 諒平（りょうへい）さん
"お花を一輪から
気軽に楽しんでください♪"

顔見世

戸塚人に逢いに行こう！

週末だけのお花屋さん ichirin（いちりん）
横浜市戸塚区戸塚町4668
(アザリエ団地入り口交差点 角)
営業時間(曜日固定) 金12:00～19:00 ／土日10:00～19:00
TEL：050-5243-5752
Mail：info@ichirin.life
Instagram アカウント：@ichirin.yokohama

次号の戸塚人は・・・？

この後ろ姿から何処のどなただろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します！

さくらプラザコンサートスケジュール

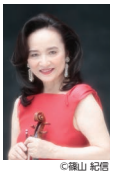
チケットはお電話（045-866-2501）でご予約いただけます。（一部除外あり）
詳細は各公演チラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※学生券をお買い求めの際は学生証を必ずご提示ください。

さくらプラザ開館10周年記念

前橋 汀子　珠玉の名曲集2023 in 戸塚

前橋 汀子（ヴァイオリン）
ヴァハン・マルディロシアン（ピアノ）

好評発売中



©籠山 紀信

全席指定
一　般 3,700円
横浜市民 3,500円
EX（補助席・見切れ席） 2,000円
学　生 1,500円

6/17(土)　14:00開演　休憩あり
会場 ホール

日本を代表するスーパー・テナー 福井敬 テノール リサイタル

福井 敬（テノール）、谷池 重紳子（ピアノ）

全席指定
一　般 4,000円
横浜市民 3,500円
EX（補助席・見切れ席） 2,000円
学　生 1,500円

発売前　詳細は7月頃公開予定
10/7(土)　14:00開演　休憩あり
会場 ホール

鈴木 理恵子(Vn)&若林 顕(Pf) デュオ・リサイタル

鈴木 理恵子（ヴァイオリン）、若林 顕（ピアノ）

©Wataru NISHIDA

©Burkhard Scheibe

全席指定
一　般 3,000円
横浜市民 2,700円
学　生 1,000円

発売前　詳細は9月頃公開予定
12/23(土)　14:00開演　休憩あり
会場 ホール

主　催

劇団かかし座×さくらプラザ
こどもの日！特別公演「ふしぎの国のアリス」

劇団かかし座

好評発売中　赤ちゃんも歓迎！

全席指定
大人(中学生以上)2,000円
子ども(0歳～小学生)1,000円
5/5（金・祝）
14:00開演
休憩なし・約75分
会場 ホール

※0歳から入場可。2歳以下ひざ上鑑賞の場合は入場料無料。お席が必要な場合はチケットをお買い求めください。

名曲サロン シリーズ Vol.36
林 眞暎 メゾソプラノ コンサート
～オペラアリアの世界に誘う～

好評発売中　Classic salon 名曲サロン シリーズ

林 眞暎（メゾ ソプラノ）、陣内 和歌子（ピアノ）

各回全席自由　一般 1,000円
5/18(木)
①11:30開演②14:30開演
※各回休憩なし・約45分
会場 リハーサル室

ららら♪ドレミ シリーズ Vol.21
0歳からのコンサートデビュー♪
～心弾むマリンバの音色～

好評発売中　赤ちゃんも歓迎！　ららら♪ドレミ シリーズ

三神 絵里子（マリンバ）、篠崎 陽子（マリンバ）

©Taira Tairadate

各回全席自由　500円　※0歳から有料
6/7(水)
①10:30開演②11:45開演
※各回休憩なし・約30分
会場 リハーサル室

第11回 区民企画事業 2023年度「さくらチャレンジプロジェクト」参加団体募集　最大 5団体

募集締切：2023年5月7日(日)必着

さくらチャレンジプロジェクトとは？
2013年の開館以来、毎年「さくらプラザ区民企画事業」として開催してきた、戸塚区内で文化芸術活動を営む個人・グループの創造活動推進を目指す公募プログラムです。みなさまからの、施設の空間を活かしたアイデアをお待ちしております！

対象期間
【ギャラリー】
2024年1月16日(火)から22日(月)
2024年3月13日(水)から18日(月)
【ホール・リハーサル室・練習室4】
2024年1月26日(金)、27日(土)、28日(日)
2024年3月15日(金)、16日(土)、17日(日)

※ギャラリーについては、火曜～月曜の1週間単位でお申込みください。(3月については火曜日が休館日のため6日間)

詳細はHPをご覧ください。

共　催

下記共催公演のチケットはさくらプラザでは窓口のみ取扱い

コンセール・アミティエ
第51回 音楽サロン plus

完売御礼

～皆さんとご一緒に～

吉府 充希子（ソプラノ）、片山 眞知子（クラリネット）、鈴木 陽子（ピアノ）

全席自由
各回 前売り 1,000円／当日 1,200円
主催：コンセール・アミティエ
5/16(火)①10:45開演②14:15開演
会場 リハーサル室

東日本大震災支援イベント
5月のBIG BAND PARTY

横浜市立港中学校吹奏楽部 Marching Jazz Band、横濱音泉倶楽部　他

全席自由
前売り 2,000円／当日 2,500円
※入場料金のうち1,000円は、復興支援音楽の会を通じ、東日本大震災・被災地でのジュニアジャズバンド等の活動に充てられます。
主催：一般社団法人 横浜JAZZ協会、復興支援音楽の会
5/28(日)14:00開演
会場 ホール

好評発売中

コンセール・アミティエ
第52回 音楽サロン plus

～皆さんとご一緒に～

吉府 充希子（ソプラノ）、大岡 三佐子（フルート）、横山 美里（ピアノ）

全席自由
各回 前売り 1,000円／当日 1,200円
チケット販売開始　5/17(水)9:00～
主催：コンセール・アミティエ
7/25(火)①10:45開演②14:15開演
会場 リハーサル室

※第51回会場にて参加者限定先行販売あり。

春風亭小朝独演会

春風亭小朝

全席指定　3,800円
チケット販売開始　5/22(月)9:30～
主催：春々堂
7/22(土)13:30
会場 ホール

TEL：045-866-2501　FAX：045-866-2502
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17戸塚区総合庁舎 4F
event@totsuka.hall-info.jp
https://totsuka.hall-info.jp

感染症対策などの詳細はHPから
さくらプラザ　検索

※通信料が発生します。
※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって公演内容の変更、または中止になる場合がございます。

SAKURA さくら
Vol.60
5・6月号
2023.5.1発行

編集後記

新年度になり、1ヵ月がたちました。新生活が始まり、少々疲れを感じている方も多いのではないでしょうか？
そんなときは「情報誌 SAKURA」を読んで一休みされてはいかがでしょうか!?芸術・文化が皆様の心のビタミン剤になりますように。

（近藤）

10周年からその先へ
戸塚区民文化センター さくらプラザ

編集・発行：戸塚区民文化センター さくらプラザ　指定管理者：アートプレックス戸塚株式会社　運営企業：株式会社共立